



パラバルーンで大爆笑!!

バプテスト心身障害児(者)を守る会

# 愛の手を

第221号

発行責任者  
 社会福祉法人 バプテスト心身  
 障害児(者)を守る会  
 重症心身障害施設 久山療育園  
 重症児者医療教育センター  
 理事長 宮崎 信義  
 編集責任者 鍋山 泰三  
 福岡県糟屋郡久山町大字久原 1869  
 ☎(092)976-2281  
 FAX (092)976-2172

## 「教会と久山療育園の絆」

和自バプテスト教会 牧師 城前 和徳

久山療育園との出会いは、私が西南学院大学神学部編入入学が許され、日本バプテストシオン山教会で奉仕神学生(現在は研修神学生)として、信を生活を送っていたときです。当時、北九州の小倉市役所前で実施されていたコロニー友の会の街頭募金に参加させていただいたのが、最初の出会いであり、具体的な参加の始まりです。その後、神学部を卒業し、岩手県の盛岡バプテト教会の牧師として赴任しましたが、盛岡市より約一時間ほどの距離の奥中山という場所に「カナンの園」の施設(基督教団の教会員の青年たちが立ち上げた施設)があり、関わらせていただきました。毎年クリスマス時期一ヶ月間、盛岡市繁華街で募金活動をしました。久山の街頭募金の経験が活かされたことを思い出します。それから、19年振りに、日本バプテストシオン山教会の牧師として北九州に帰ってきました。久山との出会いが与えられ、毎年開催されています「ワークキャンプ」に、教会の子どもと共に参加することが許され、今日に至っております。

久山療育園は「教会と久山療育園を結ぶ絆」を育てる業をなしていると思えます。すなわち、教会の出来事を実践面で、多くの体験を実施することにおいて、そこで与えられた恵みを、教会において活かされているということです。この「ワークキャンプ」には小さな子どもから大人まで全年齢層の方々が参加し、特に、小さな子どもの時から毎年参加される人たちが、今では、良きお兄さん、お姉さんとして、リーダー的な働きをして、子どもたちのお世話をしている姿を見ることに、神様の愛を感じ、神様が生きて働いていることを実感します。また、参加者が重症児福祉の学びと人利用者、通所利用者、そして久山で働いておられる職員の皆様との出会い、交わりを通して、今日、教会が見失っている大事なことを考えさせられます。

久山療育園がこの世に発信し続けているテーマ「共に生きる」は、教会とそこに呼び集められた群れの変わらない宣教課題です。今日の社会は、能力主義、成果主義に邁進し、多くの問題を起こしている時代です。しかし、人間は、赤ちゃんとして「弱い」存在として生まれ、老いて「弱い」存在となります。まさに、基に戻るのです。人間として生を与えられたこの現実を、人生の課題としたとき、真実の「いのち」と向かいあって、「共に生きる」ことができるのです。

「教会と久山療育園との絆」を通して、真実の「いのち」と向かい合う出来事を共に体験し、隣人に寄り添う歩みをしていきたいものです。今年も「ワークキャンプ(ワーク&フェス)」が開催されます。ひとりでも多くの方が参加し、交わりを通して、「共に生きる」ことの喜びを分かち合いたいものです。

理念と展望

「創立50周年に向けて」

理事長 宮崎信義

はじめに

久山療育園重症児者医療療育センターの2025年度年間主題を「創立50周年(2026年)に向けて」将来計画の策定(増床申請等)とし、開園祭テーマには「創立50周年(2026年)の重症児(者)との共生社会の実現」と致しました。「共生」の根底には、福祉の働きと平和が求められます。

「キリストの平和」に用いられる共同体として

また、平和とは争いのない状態を指しますが、聖書ではもっと積極的な意味で用いられています。特に新約聖書では、平和は「キリストの平和」「キリストにある平和」「キリストがもたらされる平和」を示しています。私たちは、バプテスト社会福祉事業団体に所属し、児童や高齢者、障害者として「共に生かされ」また生命の尊厳と生活の豊かさに用いられています。その働きも、「キリストの平和」を証しすることだと思えます。イエス様は、弟子たちに、「わたしは平安をあなたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える」と言い残されました。「キリストの平和」こそが新しい創造を切り開き、その新しい創造とは平和の共同体であります。

「久山療育園の重症児(者)社会福祉実践」〜生命の尊厳と生

の保護  
1月17日には、阪神淡路大震災後30年になり、また3月11日は、東日本大震災から満14年となりました。いずれの震災も多くの人命が失われ、決して忘れてはならない出来事でした。一方で、2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻が未だ終戦に至っていません。2023年10月からイスラム組織「ハマス」のイスラエル侵攻・ガザ地区の紛争、そしてイスラエル軍の侵攻により、2025年1月19日の発表では、ガザ地区で4万7000人以上が死亡し、更に1万人以上が瓦礫の下に埋まっていると推測されています。2025年1月19日にハマスとイスラエルの停戦(6週間)が合意されましたが、完全な平和回復ではありません。第二次世界大戦後の半世紀も「規範亡き時代」と言われました。ロシアのウクライナ侵攻やハマスとイスラエルの戦争も、「規範亡き時代」の再現とも言えます。そして、2019年11月に新型コロナウイルス感染症が中国武漢市を中心に発生し、2020年1月には新型コロナウイルス(COVID-19)関連肺炎が拡大し、中国武漢市から世界的流行が始まり、日本でも2024年1月に「第10波」と見られると報道され、感染者数は減少しつつありますが2025年に至っても終息していません。戦争は勿論のこととして、自然災害も感染症の世界的流行も人類の豊かさを求め続けた結果の地球環境の改変と無関係とは言えません。

人間の生とその保護

生(いのち)の保護と医療的視点から、「Care(配慮)」とは不治であつても、社会復帰出来なくとも、とにかく配慮することを大切に致します。このこととは、「Caring relationship(配慮的人間関係)」とも言われ、治療は治すことに止まらず、社会復帰をはかることにも留意します。また「障害者」の生命の輝きについても、兼清章先生は「障害者神学の確立をめざして」で次のように述べています。「先天性障害や重い障害のある障害者の生命は輝いているのだろうか。新約聖書では、主イエス・キリス

トは障害者の傍らに立ち、声をかけられ癒された。兼清は、ダウン症の方の詩「私もダウン症に生まれて幸せ」を紹介して、「私もダウンだけど、生きていあわせです。かいものをしたり、おしごとをやったりして、たのしいです。今は十九才です。おしごとでは工房絵ついでいう所でデザインをやっています。お父さんとお母さんの所で、生まれてよかったです。生きるって、すばらしいです。私は生きています。よかったです」と記しています。(兼清章;「障害者神学の確立をめざして」, NCC障害者と教会問題委員会編)

私も障害者が共にある者にとつて忘れてはならない事件に、2016年7月26日に起きた神奈川県立「津久井やまゆり園」での事件があります。「津久井やまゆり園」の元職員による犯行で、入所者19人を刺殺し、入所者・職員計26人に重軽傷を負わせた大量殺人事件でした。まさに第二次世界大戦でナチスが主張した「生きるに値しない」と言う、「悪魔性」を思わせる事件でしたが風化させてはならないと思えます。

前号の220号では、5月の全国重症心身障害福祉協会施設協議会から行政施策と施設事業の在り方について述べ



おわりに「平和の共同体」に  
与る者として

エフェソの信徒への手紙2章14〜16節で示される「キリストの平和は」、「二つのものを一つにし、敵意という隔ての中垣を取り除き」、「十字架によって、二つのものを一つのからだとして神と和解させ、敵意を十字架にかけて滅ぼしてしまふ」ものであります。キリストによって罪の赦しを与えられ、神との平和が回復される時、私たちは復活のキリストの霊を受け、その聖霊の力によって支えられ、導かれて「真の平和をつくり出す人」として、神と人々に奉仕することができるよう用いられるのです。

創立50周年を迎えるに当たって、久山療育園重症児者医療療育センターが創立理念に従って、重症児者と「共に」在り、平和の共同体であり続けられることを祈ります。

### 「第39回バプテスト社会福祉事業団体連絡協議会職員研修会」から

久山療育園 理事長 宮崎信義

2025年8月4〜5日に、第39回バプテスト社会福祉事業団体連絡協議会（バ協）職員研修会が開催されました。全国にバプテスト社会福祉事業団体が6法人ありますが、今回はバプテスト心身障害児者を守る会久山療育園が担当致しました。

#### テーマ：『キリスト教社会福祉の対象者と方向性』

##### 「危機の時代にあつて」

福祉の対象者は、平和が基盤となつて掛け替えのない存在が認められ、人権が尊重されます。戦争が常態化している現在（ロシアによるウクライナ侵攻やイスラム組織「ハマス」とイスラエル軍のガザ地区での戦争）では、先ず弱くされた方々（病者、障害者、高齢者、幼児）が被害者となります。バ協に連なるキリスト教社会福祉事業団体にとっては、看過できない事態であり、尚更、これまでの働きが重視されます。

バ協職員研修会は、キリストの福音を土台とした社会福祉に従事する方々の研鑽の大切な時であり、1984年に第1回の研修会が実施されてから40年の歴史を経過しました。「40年」は聖書の歴史から

も特別な意味があり、「荒野の40年」という訓練の時でもあり、希望の働きが成就する「十分な時」でもあります。「福祉」とは、「幸福」「幸せ」の状態にあると言われていますが、狭義には「暮らし向き」あるいは「幸福追求のための暮らしの条件」と言えます。バ協では児童や高齢者、障害者と向き合い、「生命の尊厳」を重んじ、対象者や働き人の「幸福追求」に寄与することを使命としています。

#### 礼拝に始まり、礼拝で送り出される研修会

開会礼拝では、エフェソの信徒への手紙 2章11〜22節から、「キリストの平和に仕える共同体」を主題として礼拝

が捧げられました。その要旨を以下に述べます。

私たちは、バプテスト社会福祉事業団体に所属し、児童や高齢者、障がい者と「共に生かされ」、また生命の尊厳と生活の豊かさに用いられています。その働きも、「キリストの平和」「キリストにある平和」「キリストがもたらされる平和」を証しすることだと思えます。

#### 基調講演『キリスト教の責任と社会福祉』

##### 「パレスチナ問題」から考える

西南学院大学神学部教授・宗教部長の濱野道雄先生から、ガザにおける6万人以上の虐殺等「パレスチナ問題」は、直接的には宗教問題ではありませんが、キリスト教はそれを引き起こした大きな責任と、社会福祉の働きを含め使命を持つていると指摘されました。

#### I. 危機の時代に「パレスチナ問題と神の「国」…パレ

スチナとイスラエルの戦争…2023年10月7日以来、パレスチナ「ガザ地区」では6万人以上が殺害され、その内女性と子どもが7割に及んだ（国際法違反）。キリスト教の責任…イスラエルも1200人以上が死亡し、人質は251人だった。トランプ大統領によるアメリカ大使館のエルサレムへの移設（2018年）等、アメリカのキリスト教原理主義者（人口の約25%）という支持母体の関与。「置換神学」…ユダヤ教はキリスト教に置き換えられたので、もはやその使命は終わっている。キリスト教と無関係とする考え

方。キリスト教シオニズム…カール・バルト「神の選びは、決してユダヤ人を離れて、かのキリストを信じる異邦人へと移ってしまったのではない。↓置換神学の克服。・神の「国」と、すべての人の命を大切にすること…旧約聖書の神の王支配↓新約聖書の神の支配とイエスの「王国らしくない王国」。

II. 公共神学の場としてのキリスト教社会福祉…①キリスト教社会福祉の対象者…クリスチャンかどうかを超えて。公共神学と相互学習。②キリスト教社会

福祉の方向性…クリスチャンかどうかを超えて創る平和の文化。

### 各事業体の事業報告から

詳細は略しますが、主題と骨子について述べます。

1. 「障害者福祉」キリスト者奉仕会から。『キリスト者奉仕会における障がいのある方への就労支援について』：①就労支援事業を取り巻く状況…営利目的の不適切な事業所の参入。②たんぼの實踐報告：はたらく喜び（配達業務へのチャレンジ、ホームスタッフとして、新たな作業所へ）。③その他：弁当製造及び配達、食堂運営（3ヶ所）。今後に向けて：障害の有無に関わりなく、自分らしくある在り方（自己実現）に向けた取組み。

2. 「高齢者福祉」パプテストめぐみ会から。『地域包括ケアシステムにおける特別養護老人ホームの役割』。①地域包括ケアシステムが生まれた背景…2015年（平成23年）の介護保険法改正では、「地域包括ケアシステム」のさらなる強化が図られ、在宅医療と介護連携の推進、地

域ケア会議の推進、総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の創設が契機となった。

②地域包括ケアシステムにおける特別養護老人ホームの役割。③地域共生社会を推進する背景：核家族世帯や共働き世帯の増加、晩婚・晩産化を背景に、医療・介護・障害福祉の専門機関に寄せられる課題は複雑化している。↓少子高齢化、人口減少社会においては、公的サービスだけでは対応が難しい。住民同士が寄り添いながら支え合う必要がある。④地域共生社会を推進する法人の強み（地域貢献事業）…専門職（相談系職員、介護職員、看護師、機能訓練指導員、管理栄養士等）がそろっている。種別の違う複数の事業所を運営（入所、SS、DS、居宅介護支援、地域包括）。

3. 「児童福祉」相愛会から。『地域の貢献する社会福祉事業を目標として』。①地域と共同した市民団体としての活動…数地区に拠点を置く活動の連携↓地域貢献…社会福祉貢献。②「むじっこみまもりたい」の活動…広報誌から。

4. 「児童福祉」しんもり福祉会から。①大阪市における外国籍の子どもの保育：大阪市では、特に外国籍住民が多い生野区を中心に、外国籍の子ども

の保育に関する課題に取り組みが進められている。保育園では、言語や文化の違いを理解し、子どもたちが安心して過ごせるように、様々な工夫を行っている。

②外国籍の子どもの保育における課題と対応・保護者支援。③全ての子ども

の成長を支えるために：「こども大綱」令和5年12月：「幼児期の教育・保育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」「外国籍の子どもを始めさまざまな文化を背景にもつ子どもなど特別な配慮を必要とする子どもを含め、ひとりひとりの子どもの健やかな成長を支えていく」。

5. 「障害者福祉」久山療育園重症児者医療療育センターから。①意思決定支援の定義：障がい者が、日常生活や社会生活に関して自らの意志が反映された生活を送ることができると、可能な限り本人が自ら意思決定できるように支援し、本人の意思確認や意思及び選好を推定し、それが困難な場合には、最後の手段として本人の最善の利益を検討するために事業所の職員が

行う支援の行為及び仕組みをいいます（厚生労働省）。②久山療育園における意思決定支援への取り組み：意思決定が必要な場面：日常生活における場面、社会生活における場面、医療提供に関する場面、終末期に関する場面。

グループ発表

Aグループ：各施設からの事例報告に学んだ。対象者に対する働き「意欲・やる気」を高める方法等。保育園の活動：外国にルーツを持つ子供との関わり方や成長を支えること。園児に注目して協働するという保育園の根本的な在り方。

Bグループ：福祉とは、対象者を支えること（キリスト者であろうとなかろうと）。利益目的とは異なる。外国にルーツを持つ子供へ必要なこと…こちらの価値観を押し付けたくないこと、それは福祉の根幹。福祉の魅力は「実践」だと思う。

Cグループ：基調講演では講師のアイデンティティーの広さを感じた。福祉は平和にながら働きでもある…ウクライナやパレスチナ問題。シオニズムの多様性。クリスチャンであるか否かを超える平和

貢献。介護職の人材不足…各法人の取り組みに学びたい。利用者中心と多職種連携が大切。Dグループ…基調講演は難しかったが、福祉との繋がりを学んだ。実践について…利用者の意思確認の大切さ。研修会で視野が広がられた。職員確保…人材不足の慢性化↓職員教育と定着率の向上。

Eグループ：利用者ご家族や職員の笑顔を求めて、私たちの働きを向上させていきたい。人との出会い…異なる分野の人々が集まって学ぶ研修会の意義は大きい。利用者の求めることや困りごと、その背後に家族もおられる。職員についてもし

Fグループ：外国にルーツを持つ利用者とのコミュニケーション…受け入れる人の在り方。課題：職種間の情報交換や共有の在り方、人材確保の工夫。

おわりに

『キリスト教社会福祉の対象者と方向性』…危機の時代にあってくをテーマとして、世界が戦下の中にあるような緊迫感にあり、キリスト教社会福祉の在り方と実践について学び合いと協議がなされた時でした。

『キリスト教社会福祉の対象者と方向性』…危機の時代にあってくをテーマとして、世界が戦下の中にあるような緊迫感にあり、キリスト教社会福祉の在り方と実践について学び合いと協議がなされた時でした。

病気のからだから  
第25回

## 「抗酸菌症とは」

センター長／理事 岩永知秋

「抗酸菌症」と聞いてすぐ「ああ、あの病気か」と理解される方はほとんどいないでしょう。「抗酸菌症」とは文字通り抗酸菌による病気のことですが、そもそも抗酸菌という名前をご存じないことと、酸に抵抗する細菌が名前の由来ですが、この酸とは胃酸のことです。つまり、大部分の細菌は鼻や口を経て胃の中に入ると、胃酸によって死滅してしまうのです。それほど胃酸の酸度は強いのですが、これに負けずに生き残る細菌の一つが抗酸菌です。もう一つ有名な細菌は何でしょうか。そう、ピロリ菌ですね。この2つの細菌は胃酸の中でも生き続けることができます。

その抗酸菌には多くの種類があります。一番有名なものは「結核」という病気を引き起こす「結核菌」です。結核は以前本稿でも執筆したように、第二次世界大戦前は多くの人の命を奪う、最も恐ろしい感染症でした。しかし世界の研究者が力を合わせて、有効な抗結核薬を発明してくれました。多剤耐性菌（くすりとして重要なリファンピシオンとイソニアジドという最も強力な2つのくすりに対して、薬剤耐性を示す菌のことです）でない限り、きちんと決められた治療を行えば、ほとんどの結核は治るのが現代です。とはいっても、日本は中まんに延国からやと低まんに延国に最近になって引き下げられたばかり、というお話しはしましたね。これには不完全な治療や、他国からの感染者の流入などが関係しています。したがって、減ったとは言っても、まだ注意が必要です。また、ときに結核菌の集団感染が報道されますが、多くの人が結核に対する免疫能を持たなくなっていることがその原因です。

減少した結核菌感染に代わるように、増加してきた抗酸菌症が、非結核性抗酸菌症（NTM）です。少し古くなりませんが、2014年の調査では抗酸菌症の内訳が変わり、菌陽性肺結核（人口10万対10・7）よりも、非結核性抗酸菌症（人口10万対14・7）のほうが初めて多くなりました。現在、呼吸器領域でトピックスの一つです。

### ■非結核性抗酸菌症（NTM）とは

非結核性抗酸菌とは、結核菌以外の抗酸菌の総称です。これには200菌種以上という、多くの種類があることが知られています。実際日本で見られるこの病気の約9割はMAC（マック）症と呼ばれるものです。Mycobacterium avium や Mycobacterium intracellulare という2種類の菌はよく似ているため、併せて Mycobacterium avium complex (MAC) と呼んでいます。略してMAC（マック）菌というわけですね。ちよつとハンパーガーを連想する名前ですが、最近この病気が増加しています。なお、菌種名は取り決めによりイタリック体（斜め文字）で書くことになっています。本稿では今後MAC症と呼ぶことにします。肺結核よりもこの病気を持つ人の数の方が多くなり、その罹

### ■MAC菌の感染と2つの病型

MAC菌を含んだエアロゾルを、鼻や口から吸入することにより感染します。本症はヒトからヒトへの直接感染はなく、環境からの感染と考えられています。これは結核菌とは際立つ相違点です。結核菌はヒトからヒトへと伝播するからです。これに対してMAC菌は環境生息菌であり、自然界にあっては土壌や水、都市の給水システム（風呂場、浴槽、シャワーなど）などから検出されます。特に風呂場では、カビが生えやすい場所やヌルヌルしているところに、MAC菌は多く生息しています。人体へ吸入されたMAC菌は肺に感染巣をつくり、そこで増殖して病気を起こします。

MAC症には2つのタイプがあります。肺の上の方に起こり結核に似て空洞を作りやすいタイプと、肺の下の方に起こり気管支の拡張や小さなたくさんの塊（結節）を作るものです。前者は、陳旧性肺結核などの基礎疾患を持つ高齢の男性に好発します。しかし最近では後者の方が多く、基礎疾患のない中年以降の女性に多くみられるという特徴があります。非結核性抗酸菌症（NTM）のうち、MAC症の多くは後者のタイプです。

### ■MAC症の症状

初期にはほとんど症状がなく、健康診断のレントゲン写真で異常陰影を指摘されることもあります。症状についていえば、咳、痰などの呼吸器の病気としてはありふれた症状を示します。ときに拡張した気管支粘膜などから少量の出血をすることがあり、痰に血が混じる、いわゆる血痰を示すこともあります。病状が進むと発熱、倦怠感、るい瘦などの全身症状もあらわれます。以上のように、呼吸器の病気として特別な症状はありませんので、症状だけからこの病気を診断することはできません。

■MAC症の診断—MAC菌の存在証明が重要

日本での診断基準は、①画像診断、②細菌学的基準の2つからなります。①は胸部レントゲン写真で異常な陰影として指摘され、線状、粒状、索(さく)状陰影、気管支拡張、空洞などがあります。②については、NTMは環境の常在菌であるため、痰の検査から確定診断をするためには「2回以上の異なる喀痰検査での培養陽性」を証明する必要があります。ただし気管支鏡(気管支に入れるファイバースコープのことです)検査により、気管支洗浄液(気管支鏡で気管支に少量の生理食塩水を注入後、これを回収して得られる液体のこと)から培養で本菌が証明されれば、1回だけの陽性でも診断してよい、とされます。最近では血液検査で、本菌に対する抗体(キヤピリアMAC抗体)を証明することも診断の参考とされます。

■MAC症の治療—重症にはなることは比較的少ないが治療が効きにくい

診断されたNTMがすべて治療の対象となるわけではありません。その人の年齢、

NTM症の重症度などにより、経過観察のみの方も一部にはいます。MAC症の治療に関しては、結核のような「標準治療」と呼ばれるものが提案されています。これは3種類の薬剤を服用するものですが、その有効率は結核治療に比較すると高くありませんし、何年も服用することが少なくありません。これに比べて、結核の治療は通常、半年から9か月程度です。また、くすりの副作用もときどき生じるため、継続して服用することが難しくなることもあります。したがって、MAC症の標準治療を行うかどうか、またいつから開始するかは医師が総合的に判断します。特に、喀痰から抗酸菌が塗抹検査で陽性的の場合(排菌)や、胸部画像検査で空洞を有する場合、病変の範囲が広い場合などは病状が進行しやすいとされるので、早期から治療を開始する必要があります。3つのくすりを用いる標準治療の期間は菌陰性化後も1年間とされており、およそ18か月程度が多いようです。結核の約3倍の治療機関ということになりますね。最近では難治例に対して、高価ですがアミカシンリポソーム吸入(アリケイス)

という新しい治療薬が登場しました。いずれにしても、このMAC症の治療は長期間に及び、再発、再燃が多いという特徴があります。さらには1割程度と少数ではありませんが、MAC症以外の非結核性抗酸菌症(NTM)があります。治療の内容もその種類によって少し異なる場合があります。特に、重症化しやすいタイプ(Mycobacterium abscessus)これには3つの亜種がある)が最近増加しているので、抗酸菌の同定(どの種類の抗酸菌か確認すること)が重要です。

■MAC症と環境

MAC症では生活指導も重要で、環境暴露に注意が必要です。MAC菌が体内へ侵入する機会を避ける意味で、家庭菜園などの土いじりを避け、浴槽やシャワーヘッドをよく清掃することなどが必要です。その清掃は患者さんが行うと菌を吸入することになるので、ご家族などをお願いする必要があります。また、治療で一度体から菌がいなくなっても、環境からの再感染があることが報告されており、しかもその75%はこれまでの菌とは異なる菌であることが報告され

ています。治療後も環境暴露は避けなければなりません。

■ミニ知識：語源としてのラテン語

ラテン語は英語やフランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語など多くの言語のもとになる言語です。たとえば、フリマプリの「メルカリ」は、ラテン語で「取引する(mercari)」に由来します。福岡市内の高宮にある福岡市男女共同参画推進センター「アミカス」は、私も南区の講演会などで使わせてもらったことがあります。ラテン語の「友達」(amicus)から来ています。スペイン語のamigo「友達、アミーゴ」もこれが語源です。スコッチウイスキーのブランドインのラベルには「人類の友」という意味のAmicus Humanus Generis」と書いてあります。ポツリヌス(boutulinus)はラテン語で「ソーセージ」という意味です。昔ソーセージを食べた人にとの菌による食中毒が起こったのが起源だそうです。1歳未満の乳児にはちみつを食べさせないと言われますが、これは、はちみつの中にポツリ

ヌス菌がいることがあるためです。乳児の腸管にはまだ常在細菌がいないため、このポツリヌス菌を無毒化できず、腸管の中でポツリヌス菌の芽胞が発芽、増殖し、中毒を起こすのです。

レジオネラ(Legionella)菌は24時間風呂や温泉などで時に肺炎を起こす菌です。「legio」は「軍団」という意味ですが、1976年米国ペンシルベニア州で在郷人会(現役を離れた軍人によって構成される組織の会合)が開催されたときに、200人弱が肺炎を起こし、29人が死亡しました。これがこの細菌によることがわかり、この名がつけられたのです。

ビフィズス(bifidus)菌は腸管内の善玉細菌として知られています。これはラテン語のbifidus(二又の)に起源があり、「bifidus」は「2つ」の意味です。顕微鏡で見ると、この菌のかたちがY字型をしているので、つまり二股に分かれていることからついた名前です。

# 病棟イベント

## 「もっと外へ！」

施設や飲食も可能な園外活動を再開しました！

2020年度からコロナ禍で園外活動が中止になりました。感染状況を見ながらどうか利用者の方に楽しんでいただけるよう21年度「園内で楽しむサロン久山」↓22年度「ドライブ」↓23年度、24年度、ドライブと公園での散策「短時間園外活動」を行ってまいりました。感染状況の落ち着きにより少しずつ活動範囲を広げていましたが、ようやく2025年度、商業

（めぐみ棟 介護福祉士 山口優子）

## 「夏祭り」

2025年夏祭りは映画鑑賞をしました！

今年は、コロナ過を乗り越え久しぶりにご家族と一緒に参加していただくことができました。景色の映像に合わせて、波や雲、シャボン玉の演出を楽しみながら、利用者様も保護者の皆様も笑顔で過ごされていました。夏らしい雰囲気を感じながら、心温まるひと時を共有することができ、とても素敵な行事になりました。（ひかり棟 介護福祉士 貝原格希）



太鼓の達人！



トリアス久山のゲームセンターに行ったよ



志賀島へドライブ



かわいいワンちゃん！



イオンモール福岡



シャボン玉  
きれいだったね



今から何が始まるのかな？  
わくわく



笑顔で写真撮影



楽しかった！！また遊びたい



お母さんと一緒！！

# めぐみ棟より

## 「僕の虹」

去年度からまつり久山に向けて作品作りを頑張っています!!!  
今年度はまつり久山にも作品を作っていますが、展示会にも作品を作ってみました。

作品は絵の具を使って『虹』の作成!!!!

職員と一緒に絵の具を選び「何色にしようかな...」「どの方法で色を付けようかな」と考えプチプチの素材を触って感触を楽しみロールに付け絵の具を付ける事でドット柄の出来上がり!!!!

スポンジはトントン手を上手に動かして塗る事が出来ました。

大きな画用紙4枚綺麗に塗れました!!!!

僕の大きな虹、綺麗に完成しました。次はまつり久山に向けて作品作り...  
何を作ろうかな...

(めぐみ棟 介護福祉士 上野 栞)



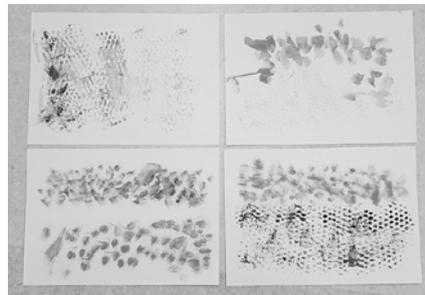
僕が選んだピンク色



トントン!!



みんな見て  
綺麗な色でしょ?



見て!!! 虹色たくさん!!!



コロコロ上手に出来ました

# ひかり棟より

## 「みんなで演奏したよ」

スマイリングホスピタルジャパンの皆さんと楽器を鳴らしました♪  
タンバリン、太鼓、ベルなどで演奏しました。あの楽器はどんな音がするかな? 皆さんわくわくでしたね 色々な音が聞けて大満足でしたね♪

みなさん!!  
これを見て  
歌いましょう

音楽って楽しい!!

僕も歌うぞ!

一緒に鳴らそう!



きれいな  
音だなあ



ずっと  
聴いてたい!!



懐かしい歌を皆さんで唄いました。  
大きな声も出して楽しそうでした。  
次の開催が楽しみですね♪  
(ひかり棟 介護福祉士 富田裕規)

# 通所で頑張っています

大物ねらって・・・



力を合わせて！

「通所夏祭り」  
 5年ぶりに、みんなで集まって行く通所夏祭りが開催されました！久しぶりの開催に皆さんの期待も大きく何があるのかな？と楽しみにされている方も多かったです。夏祭り準備で作った花火。各曜日、工夫して作った花火がとても綺麗でした！花火をバツクにハイチーズ！皆さんの笑顔がとても素敵でした。写真スポットの他にも、風船野球、魚釣り、ひもくじ、ボウリング、パチンコ、とたくさんさんのコーナーを回ってゲームを楽しみ様々な景品もゲットしました！喫茶コーナーでは、ホットと一息つく方や久しぶりの再会に話が弾む方と、とても賑わっていました。そして最後は、じゃんけん音頭の曲に合わせて全員でダンス！うちわを持って、みんなと一緒に歌って踊ってお祭りを満喫しました！

(通所 保育士 桑原リサ)



花火と一緒にハイポーズ♪



お友達も一緒♪



\*みんなで作った花火\*



ウォータープール

「宇宙の夏」  
 今年の夏も猛暑が続く、何度暑いくと連発したことでしょう！そんな中でも宇宙のお子さまは元氣いっぱい来所して頂き、笑顔をとたくさん見せてくれました。ここで少し宇宙の夏をご紹介します。今年もいろいろな水を使った感覚遊びを行いました。水遊び、絵具遊び、泡遊び、プール遊び等様々、まずは水遊びでは水を入れたトレイの中に手に触れる事の出来る金魚の玩具やイガイガボールなどを入れました。はじめは何だろうと覗き込んでいたお子さまも自然と手が伸び、金魚を掴んだり、お水でちゃぷちゃぷと遊び出したり：楽しそうに

## 児童発達 宇宙

姿が見られました。また絵具遊びでは、小麦粉で作ったどろどろの絵具をトレイに出し、足をつけてみました。足に感じる感触に違和感を覚えつつ、歌に合わせて、画用紙の上にジャンプ、また絵の具とその遊びを繰り返しているうちに、思わず足を動かす事で愉快な模様が浮かび上がり、フットペインティングを楽しみました。待ちに待ったプール遊びの日：今まであんなにお天気が続いていたのに、今日に限って「曇り」！ベランダでのプール遊びは出来ませんでした。お部屋にビニールプールを設置し、その中にお水の入った袋を入れウォータープールにしました。♪さあプールに入ろうかなと歌を歌いながら、一人ずつプールに「ちゃっぽん」と入っていきました。水に浮かんでいるような感じで、お友だち同士寄り添っていました。今年の夏もいろいろな経験がたくさん出来、また一つ成長したように感じます。

(通所 保育士 汐田美賀)



絵具遊び



泡遊び

### 児童発達支援事業「宇宙」インスタグラム

療育の様子をご紹介します。QRコードよりぜひご覧ください



# 重症者ホームひさやまより

## 「4月からの仲間」

4月からグループホームの仲間になりました松本です。部署異動から半年経ち、少しずつ新しい環境にも慣れてきました。以前はひかり棟に努めており、配属が決まった際は「私に務まるのだろうか」と不安がありました。ですが、ひかり棟でもお世話になっていた先輩方がホームにいらつしやったので、安心して異動することができました。病棟とは違うこともあり、当初は困惑することもありましたが、課長や先輩方が優しくサポートしてくださり、少しずつ



水鉄砲的的を狙え！



皆で梅仕事♪



紫陽花制作♪



つホームの人間として日々成長出てきている、と感じます。ここ最近の嬉しいことは、関わりを通して、利用者さんの意図を汲み取ることが出来るようになってきました。まだまだ学ばせて頂くことが多くありますが、ホームの一員として胸を張れるように頑張っています。

(重症者ホーム 介護福祉士 松本ひらり)

## 「みんなでポッチャ」

雨降る昼下がり、利用者10名とポッチャを楽しみました。ルールは一人一投し、最後にターゲットの白ボール近くに寄せたチームの勝ち！と至ってシンプル。誰でも参加できることからパラリンピックの正式競技にもなっています。「何が始まるんだろう？」と様子を伺っていた利用者も、ポジションや投球方式を決めていくうちに不安も消え、いざ投球！ボールを投げたり落としたり、スロープを使ったり、細かく調整します。上手くいくと「うおー！」、失敗すると「うわあー！」。職員の声とともに利用者さん達にも笑顔がこぼれます。結果は青チームの勝利でしたが、勝っても負けても皆清々しい笑顔で終わりを迎えました。

(重症者ホーム 生活支援員 佐藤吉幸)



いい感じだ♪



転がすぞ～♪



ワクワク♪



# Family★ Thanks Day



このイベントを企画したきつかけは、2024年の各施設の部長・総師長が集まる研修でした。人材育成と社風づくりというテーマでオタフクホールディング株式会社佐々木会長講演で「定年退職者以外の退職者はいない」という話があり、歴史上の偉人を巡りリーダーシップを考えるツアーや、無人島研修など人材育成について様々な取り組みの紹介がありました。また入社式では社員の家族を招待する話の中で「職員の家族を大事にする事は、職員を大事にする事と同じ事」という言葉が心に残り、私達の施設でも、「職員家族を施設に招待できないか、いつもがんばっている職員の姿や久山療育園の事を知って貰う事は出来ないか」と考えました。自施設に戻り、様々な相談を経てコアメンバーを決め、2025年3月から話し合いを繰り返し行いました。「学生の参加を視野にいれよう」「体験して楽しめるキッズニアみたいにしてよう」「どのように利用者と触れ合うか」など、たくさんの意見

がでて、自分の想像を超えたプログラムになりました。開催は、小学生から高校生までの参加を視野に夏休み期間中の7月29日とし、午前中は利用者との触れ合い体験や施設内の見学会、午後は看護・介護・リハビリ・栄養課の体験会を行いました。開始から終了まで、参加者の笑顔が絶えず、みんなの真剣な眼差しと、積極的に取り組む姿勢を見て、うれしく思いました。今回25名の職員家族・友人を通じて、職員の事を以前より深く知る機会となり、今後も続けていく必要があると改めて感じました。この場をお借りして協力して頂いた職員の皆さん、本当にありがとうございます。来年もご協力お願いします。

(看護部長 藤島信也)

## 職員研修会 『ミットレーベン・ネットワーク』と久山療育園



7月9日の園内研修会にてミットレーベンネットワーク(以下、MLN)会長の伊原先生をはじめ、3名の運営委員の方より「MLNについて」のお話がありました。私はMLNの活動を十分理解できていませんでしたので、研修会はとても楽しみでした。

内容としては、MLNの源の「バプテストコロニー友の会」は1969年に創立されたボランティア団体であったこと、糸賀一雄先生のお話、久山療育園の設立・理念、MLNの活動内容など、多くのお話をいただきました。久山療育園の設立よりも先に「バプテストコロニー友の会」の支援組織が誕生していたことや、献金総額が1億5000万円を超えていることは、改めて支援の深さを感じました。全てのお話

は常に「重症児者と共に生きる」の理念がありました。

私の娘もコロナ流行前に夏のワークキャンプに参加させていたことがありますが、小さかった娘は重症心身障害児者と触れ合う機会は無く忌憚ない表現もありましたが、とても楽しかった、また参加したいと言っていました。創立聖句にあるように、この時の娘の気持ちは目には見えませんが永遠に存続するものであるだろうと思います。

研修会を受けて、重症児者と関わる私たちにとってMLNと久山療育園は独立しているものではなく、「福祉の両輪」であることを考えるととても良い機会となりました。お忙しい中研修会の準備ありがとうございました。

(研修研究委員長  
リハビリテーション課長 川上敏美)



## 再会！2025年度「子ども集会」の久山療育園

2025年7月21日(月・祝)、福岡地方バプテスト連合女性会・小羊会・教会教育委員会共催の子ども集会が、久山療育園地域交流ホールを会場に行われました。久山療育園で開催されるのは5年ぶりで、準備のための話し合いは5月から始まりました。久しぶりに久山療育園で行われる集会の目的は、久山療育園の利用者・関係者の方々と参加者の方々が『出会う』『関わる』『嬉しい！』にしようとして申し合わせられました。

当日は、100名を超える参加者がありました。その内、約4割が未就学児から高校生までのことでもたちでした。開会礼拝(メッセージ:加山献先生)の後、午前中は「久山療育園を知ろう」と題したプログラムで、久山療育園の紹介と、ミットレーベンネットワークの活動紹介(鈴木千鶴香さん)がありました。

楽しい昼ごはんとお交わりの後、午後は、施設見学と通所利用者との交流でした。施設見学は、4つの小グループに分かれて園全体を見て頂きました。参加者からは豊かな質問があり、案内した職員にとっても充実した時間となりました。通所保育人士のリードで車いすダンスやふれあいを行い、とてもにぎやかで、楽しい時間になりました。

新型コロナウイルスの影響で、子ども集会の実施が久山療育園では難しい期間がありました。しばらくの空白期間があったにもかかわらず、今回、多くの方々が園に足を運んでくださいました。参加者の皆さんからの熱気と活気、ワクワクする雰囲気、利用者や職員にも届きました。それぞれに「嬉しい何か」を感じあえる一日になったと思います。楽しかったです。ありがとうございます。

(地域療育部長 金子政彦)

# 2025年開園祭

9月23日(火)10時から14時に、第49回開園祭を開催致しました。

猛暑と天候不順が続く中、当日早朝は雨でしたが、開催時間には雨も上がり、涼しさを感じるほど恵まれた天候でした。

昨年までは新型コロナウイルスの蔓延防止のため、限られた方々を対象に開催されましたが、今年では来園者を限定せず、コロナ発生前と同じく、どなたでも参加できる開放型の開催となりました。内容も、商品バザーは行いませんでしたが、多方面から出店販売にご協力頂き、保護者の方々、ボランティアの方々のご協力のもと賑やかな楽しい時を皆様と共にすることができました。コロナ以前と同じとはいきませんが、約180名の来園がありました。「感謝礼拝」の後は、「公開療育」、「体験コーナー」、「ふれあい・交流」と続き、利用者さんご来園頂いた方々が共に過ごす時間が多くもたれたことは、大変有意義な時間となりました。「健康・栄養相談」では骨密度を測り、骨からの健康状態を、測定結果



感謝礼拝



作品販売



公開療育



移動販売も頑張りました



体験コーナー

からコメント付きで知ることが出来ました。開催に際し、皆様のご協力を深く感謝申し上げます。来年はいよいよ50周年の開園祭を迎えます。感染症の対策も忘れることなく、50年という大きな節目をお祝いしたいと願っております。  
(開園祭実行委員長 鍋山泰三)

## ボランティア表彰者

(1000時間)

五斗 園子 様

(500時間)

後山 敦子 様

## 永年勤続職員表彰者

(敬称略/五十音順)

40年 野口 恵 吉本法生

30年 古賀クミ

20年 嘉村由香 松岡芳和

15年 今磯弘通 大坪 愛

10年 進藤 務 前田香織

印 美帆 佐伯 諭

長嶋奈美、花田京子、

濱窪 恵、原田美香、

藤山知美、

本田のぞみ、

松元りか、山口優子

大久保敬弘、

久保梢江、

小松以都美、佐藤瑠奈

富田裕規、永藤七巳子、

永松大河、横溝正生



ボランティア後山敦子様へ感謝状贈呈



職員を代表して  
山下久子さんへ  
表彰状贈呈



永年勤続表彰の皆さん

### 逆及表彰者 永年勤続職員 (敬称略)

- 47年 土生邦彦
- 42年 山下久子
- 39年 中雄隆司
- 33年 百本利雄
- 13年 甲斐ワカ子
- 35年 (2023年) 安倍陽子
- 35年 (2019年) 二宮章年
- 25年 (2019年) 小島雅子

## 勤続表彰者の声

### 勤続40年

40年ですか。20代で久山にきてもう60代ですから、そうなりますよね。

こんなに長い間、勤めることは想像もしていませんでした。楽しいこと、苦しいこと、いろいろなことがありましたが、あつという間の40年だったと思います。私が就職した頃は入所利用者の平均年齢が14歳くらいで、こんなに若い施設はないと言われていました。時代の変化と共に久山療育園も様々な変化を遂げてきました。若い施設だからこそいろいろなチャレンジをして成長してきたと思いますし、これからも成長し続けていかれることを願っています。そしてそこに少しでも関わらせて頂けたことを感謝しています。40年表彰をしていただきありがとうございます。ありがとうございました。

(外来 看護師 野口 恵)

40年勤続表彰ありがとうございます。25歳で看護学雑誌で見つけた久山療育園に勤めさせてもらい40年。障がい者の施設で働きたいという思いだけで久山療育園を決めました。重症心身障がい児への支援は奥が深く、40年た

つてもわからないことがいっぱいです。

40年の間には利用者の方との別れ、いろいろお世話になった職員の方との別れもありました。傾斜配置、病棟改築、グループホームの開設、一泊園外活動、いろいろなものに携わってきましたが、永く勤務継続できているのは、周囲の皆様への支援のおかげだと思っています。これからもよろしくお願ひします。

(地域療育部 相談支援員 吉本法生)

### 勤続30年

永年勤続30年の表彰をしていただき、ありがとうございます。

友人の姉妹に障害のある方がいて、養護学校の行事などに一緒に行っていたことがあり、その時から障がいのある方の頑張らている姿に力を感じ、近くで寄り添う先生の姿に憧れて、私もこういう先生になりたいなと思ったのが、福祉の分野に興味を持ったきっかけでした。短大で保育や福祉を学ぶ中で、重症心身障害児者の施設に実習に行き、短大の先生のご縁で久山療育園をすすめていただき、お世話になることになりました。

久山療育園で出会った利用者の方々のキラキラした目を見て、励まされたり、笑顔にしてみらったり、保護者さんの我が子に対する愛情の深さを身近に感じたり、また、共に働く職員の優しさや温かさにも支えられながら、ここで30年歩んでこられたのだと思います。たくさんの人との出会いに感謝しかありません。

これからも様々な人との出会いを大切に、人に寄り添い、共に目を輝かせながら進んでいけるように頑張っていきたいと思ひます。

(療育指導室 療育課長 古賀クミ)

### 勤続15年

勤続15年を表彰して頂き、ありがとうございます。障害を持つ方々との出会いは看護実習生の時でした。看護師となり、精神科で勤務していましたが、先輩より「精神科より久山療育園で障害をもつ方々に関わる方が絶対に合っている」と言われ、久山療育園へ入職しました。不安・緊張・学びの毎日でしたが、利用者さんに触れ合い、笑顔と元気を頂くことができ、楽しく働くことができました。

久山療育園の利用者さんと共に15年過ごし、多くの出会いや思い出が私自身の宝物となっており、久山療育園に来て本当に良かったと感じています。これからも利用者さんと過ごす時間を大切にしていきたいと思ひます。

(ひかり棟 看護師長 今磯弘通)



早良バプテスト教会  
牧師 加山 献

エジプトの教会には古くから次のような話が伝えられています。

昔、エジプトのアレクサンドリアに、金持ちの男がいました。彼は大変な欲張りでも、慈善事業などには少しも献金しませんでした。そんな彼のところに、ある日修道士が訪ねてきました。「私はひよんなことから、非常に安い値段で、素晴らしい寶石を手に入れることができるルートを知ることになりました。もしよろしければ、あなたのためにひとつ、ふたつ仕入れてきませんか。」

欲深い彼は、またとないこの話に飛びついて、銀貨500枚の大金を渡しました。しかし、それからしばらく待っても寶石が届かないので、大金持ちの男性は修道士のところへ出かけて行きました。修道士は彼の顔を見ると言いました。「これはわざわざ

ざお出でくださいまして、確かに宝石は受け取っております。これからお見せしましょう。もし不満でしたら、お金は全額お返しいたします。」

ところが彼女を案内したところある足の不自由な病人が手当てを受けているところを指して修道士は言いました。さらに、ひとりの皮膚病患者が、休んでいるベッドを指して言いました。「こちらまことに尊い宝石です。」

そして修道士は男性に向き直ってたずねました。「お気に召さなければ、お金はお返ししましょうか？」裕福な男性は静かに答えました。「いいえ、それにはおよびません。」

彼は自分の財産の一部が、尊い事業に使われたことを目の当たりにして、今までの自分を恥じて、よりいっそうの協力を約束して、その場を後にしました。

皆さんの人生の宝とは何でしょうか？友人、家族、仕事、あるいは人生そのものが大切な宝のように感じられる、という人もおられるでしょう。申命記の7章には次のようなことが記されています。

「あなたは、あなたの神、主の聖なる民である。あなたの神、主は地の面にいるすべての民の中からあ

なたを選び、御自分の宝の民とされた。」(申命記7:6)

ここに記されている印象的なメッセージは、神さまはご自分の民を選び、ご自分の宝としてくださった、ということです。聖書の最初の五つの書簡はモーセ五書と呼ばれます。伝統的にモーセが記したとされます。しかし、現在私たちが読んでいるような形に編纂されたのは、バビロン捕囚の前後の時期だったと言われています。

それはイスラエルの歴史の中で最も惨めな時期でした。その時代に人々は神さまからの「あなたはわたしの大切な宝のだよ」というメッセージを聴き直したのです。バビロンやエジプトのように強くはない、最も貧弱な国あり、戦争に敗北した国の民として、故郷から遠く離れたところで生活することを強いられた人々に対して、「それでもあなたは神さまの大切な宝のだよ」というメッセージがもう一度語られたのです。

わたしたちの人生の最も辛い時、最も苦しい時に必要なメッセージがここにあります。いついかなる時も、私たちが宝としてくださる神さまがおられることを感謝します。そして私たちはお互いを宝として尊んでいく生き方に召されていることを覚えさせます。

# ミットレーベン・ネットワークより

「大人も子どもも一緒に」

毎日暑い日が続いていますが、8月16日(土曜日)に恒例になった久山療育園の草刈りワークを「ワーク&フェス」と銘打って実施しました。60名に近しい参加者があり、午前中は草刈りや掃除をしました。



街頭募金は暑さのため、7〜9月を中止しています。街頭募金を行っている13時から15時は最も暑い時間帯であり、また参加者も80歳に近い高齢者が多いためです。秋になって涼しくなったら再開したいと考えています。

これからもどうぞ重症児者と共に生きる「ミットレーベン・ネットワーク」の働きにご協力ください。(重症児者と共に生きる「ミットレーベン」)

ネットワーク  
会長 伊原幹治

昼食はカレーとメロン。ぶどうで、その後に写真撮影、そして麦野牧師夫妻(福岡西部)による音楽と、田口牧師(福岡ベタニヤ村)による人形を使った腹話術で楽しみました。グループホームの人たちも参加して、いい夏の日を過ごすことができましたと思います。「共に



# 2025年度 クリスマスについて

12月17日予定の「入所クリスマス」、同じく18日予定の「久山療育園クリスマス(燭火礼拝・聖歌隊)」、19日予定の「通所クリスマス」につきましては、現在その開催形式と内容について検討中です。

詳細が決まりましたら、あらためましてご案内させていただきます。



ご協力ありがとうございました

(2025年6月1日〜8月31日) 敬称略

### 【法人】

#### 一般献金

安部聖子、阿部弘、飯田節子、岩永知秋、岩本留理子、(株)ロジテム九州、栗田昌直、小松澤恵、波多野陽子、東倉登代子、久山療育園手作品売上、福岡地方連合女性会(子ども集会)、松本須美子、恵キリスト教会、横溝貞祐

(以上344, 411円)

### 【重症者ホーム】

#### 一般献金

自動販売機売上献金、篠原ゆかり、重症者ホームひさやま家族会、立石有梨佳、早田信雄、久山療育園重症者ホームひさやま入所者、久山療育園献金箱、又野洋子、匿名

(以上3, 105, 653円)

### 【施設】

#### 一般献金

飯田節子、井上美佐子、古賀和男、高瀬孝介、田中節子・由美

(以上46, 000円)

### 献品

石橋一寿(打楽器)、井上清美(作業服)、入山秀人(帽子他)、茅野頌二(タオル)、川崎パプテスト教会女性会(タオルエプロン)、草場貴子(葉書)、西南学院舞鶴幼稚園母の会(タオル)、西南女学院中学校・高等学校(タオル)

ル他)、特定非営利活動法人大隅シオン舎(タオル)、長澤涼子(絵本)、日本バプテスト連盟瑞穂キリスト教会(タオル)、野津美恵(木工製品)、福田さとみ(葉書)、ミットレーベン・ネットワーク(タオル)

(以上3, 400円)

### 【ミットレーベン・ネットワーク】

#### 一般献金

2023年度献金分、2024年度献金分

(以上2, 372, 178円)

### 献金申込先

- 《郵送》  
社会福祉法人 バプテスト心身障害児(者)を守る会  
〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町大字久原 1869 久山療育園重症児者医療療育センター内 ☎(092) 976-2281 (代)
- 《郵便振込》 郵便振替【01720-8-24404】  
名義：バプテスト心身障害者を守る会
- 《銀行振込》 西日本シティ銀行久山支店 普 71888  
名義：バプテスト心身障害児(者)を守る会  
理事長 宮崎信義
- 《ホームページ》当センターホームページから、クレジットカードによる寄付が可能となっています。「寄付金のお願い」より開いてください。また、郵便局振込用紙もパソコン画面よりダウンロードすることができますのでご利用ください。  
個人、会社共に免税の対象になります。  
メール：hisayama@hisayama-smid.jp

クレジットカードは  
こちら→



### メモ帳

- 7月 7日 ひかり棟園外活動
- 9日 めぐみ棟園外活動
- 10日 福岡地区児童福祉施設協議会、通所おはなしかい
- 11日 めぐみ棟園外活動、福岡特別支援学校初任者研修初動避難訓練
- 14日 経営会議
- 15日 久山町社会福祉法人連絡会(ランタナ)、S H J音楽会(ひかり棟)
- 17日 福岡特別支援学校1学期終業式
- 18日 西南学院中学・高校見学ボランティア
- 24日 福岡県北部地区在宅重症児者連携会議・コア会議(Zoom)
- 24日 福岡県北部地区在宅重症児者連携会議・コア会議(Zoom)
- 24日 病棟夏祭り
- 29日 ファミリーサンクスステイ、ひかり棟園外活動
- 8月 4日 5日 第39回バプテスト社会福祉事業団体連絡協議会(職員研修会)
- 5日 ひかり棟園外活動
- 7日 ボランティア懇談会
- 8日 全体避難訓練講義
- 16日 ワーク&フェス
- 18日 経営会議
- 19日 めぐみ棟園外活動、S H J音楽会(めぐみ棟)、病棟喫茶活動
- 20日 福岡県北部地区在宅重症児者連携会議・コア会議(Zoom)
- 24日 施設見学会
- 25日 めぐみ棟園外活動
- 28日 鬼塚会計事務所往査、ひかり棟園外活動
- 29日 第3回理事会
- 9月 2日 福岡特別支援学校2学期始業式
- 5日 7日 認定看護師研修
- 8日 経営会議
- 11日 初動避難訓練、通所おはなしかい
- 16日 久山町社会福祉法人連絡会(ランタナ)、S H J音楽会(めぐみ棟)
- 17日 今津特別支援学校PTA見学
- 19日 ひかり棟園外活動
- 23日 第49回開園祭
- 24日 26日 久山中学校
- 26日 ひかり棟園外校生職場体験実習
- 29日 鬼塚会計事務所
- 29日 所往査

### 職員の異動

(2025/7/1〜9/30)

#### 【退職】

- 8/31付 桐木 梨恵(介護福祉士)
- 吉松 あゆみ(療育員)
- 片瀬 竜一(事務員)
- 9/30付 樋口 貴寛(介護福祉士)

# ボランティアだより

8月7日(木)にボランティア懇談会を開催いたしました。普段あまり会話をする機会の少ない現場職員とボランティアさんとの懇談を通じて、ボランティアさんの想いや要望等を知ることができ、職員にとっても有意義な時間となりました。会話も弾み、あつという間の1時間でした。

コロナ感染症流行以降、このようなボランティアさんとの関わりやつながりの機会が少なくなりましたため、今後このような機会を確保し大事にしていきたいと考えています。

11月8日(土)に今年度も「ボランティア講習会」を開催いたします。時間は13時30分〜15時30分を予定しています。ボランティア活動に興味のある方や久山療育園について知りたい方がいらつしやいましたら、ご参加お願い致します。QRコードを添付しますので、そちらからお申し込みください。

「愛の手を」220号で記載させていただきました「未使用タオルの募集」につきましては、たくさんのご寄付を頂きありがとうございます。利用者さんのために大切に使用させて頂きまますので、引き続きよろしくお願いします。

(ボランティア委員長 島津洋昭)

ここでボランティア活動の報告をさせていただきます。コロナ感染症が落ち着いていくに従い、久山療育園では、職員の小学生の子さんを中心に、春、夏、冬休みを利用して、小学生ボランティアの受け入れを行ってきました。今年の夏休みも受け入れを行い、感想文を書いてくれましたので紹介致します。

「ボランティアに行つて約1年たちました。はじめいつた時より、できることがふえたし、はじめは木よう日の人しか知らなかったけど、月から金まで全部いつて、いろんなボランティアさんと仲よくなりました。まだあったことない人もいるけど、たくさんの人と会つて協力して、がんばりました。



ボランティア講習会は  
こちらのQRコードより  
お申込み下さい。



## 【専用メールアドレス】

ボランティアに関するお問い合わせの方法として、専用メールがございます。「興味があるけど、どんなことするのか心配...」「行ってみたいけど、手続きは?」など、いつでもご質問いただけるようになっています。お気軽にご利用ください。

[bora@hisayama-smid.jp](mailto:bora@hisayama-smid.jp)

## 歩 行 器

8月に開催された「第39回バプテスト社会福祉事業団体連絡協議会 職員研修」に参加致しました。この研修では、障害福祉だけでなく、保育や高齢福祉など、キリスト教を基に運営されている施設が、社会福祉事業・活動の現場からの報告や意見を持ち寄つて、日々の業務の違いはあっても、社会福祉に携わるものとして、特に精神的な面で大切なことを学んでいます。

今回は、「キリスト教の責任と社会福祉」パレスチナ問題「から考える」と題して、西南学院大学神学部濱野道雄教授により、ご講演頂きました。戦闘が続くパレスチナ問題にキリスト教原理主義の影響が強くあることも学ぶことができました。また、公共神学の実践の場としてキリスト教社会福祉事業の営みを再確認し、公共とは何かを改めて考察する時となりました。そして、福祉事業が展開されるためには平和であることが

絶対的に必要であり、戦闘が続く中では、福祉活動は実現できないことであると強く感じました。今世界は、自国の平和を守るために他国を攻撃することが当然かのように拡がっています。自国であれ、他国であれ平和で無ければ守ることが出来ない生命・生活があることを忘れずにいたいと強く願います。ともすると社会から疎外されてしまいかねない障害を負った人たちが、共に安心して暮らせる社会を築き上げることこそが、平和を保つことに繋がっていくのだと改めて感じ取る機会となりました。

久山療育園は来年開設50周年を迎えます。戦後80年という平和な時代の下で障害児者と共に生きてきた証とし、皆様のご支援により、これからも歩み続けて参ります。

(T・N)

## 職員募集

- 【専門職種】
  - 介護福祉士・保育士・介護職員実践者研修及び初任者研修修了者(重症心身障害児者への日常生活の介助業務、食事介助、入浴介助、療育活動等)
  - 看護師(重症心身障害児者への看護業務・医療処置)
  - 調理員(調理師・栄養士)(重症心身障害児者《入所・通所利用者》への食事の提供)
  - 事務員(医療事務、給与計算、SE、設備管理)
- 【その他の職種】
  - 日常生活補助業務(洗い物、リネンの片付け、利用者の衣類の片付け、日常用品の後片付け、居室清掃、ベッド寝具整頓など)
  - 【雇用形態】
    - 「正規職員」及び「パートタイム契約職員」
- 【受付】 久山療育園 事務部担当課長 波田(ハダ) 氏 (092) 976-2281

※詳しくは、ホームページ  
またはQRコードをご覧ください。

重症心身障害施設  
久山療育園  
ホームページ

<http://hisayama-smid.jp/>



求人情報